

5. 成果の論文発表・口頭発表等

(1) 活断層の活動区間を正確に把握するための詳細位置・形状等の調査及び断層活動履歴や平均変位速度の解明のための調査観測

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
竹村恵二・別府 一万年山断層 帯重点観測研 究グループ	別府一万年山断層帯（大分平野一 由布院断層帯東部）における重点 的な調査観測.	地球惑星科学連合大会 （幕張）	平成27年5 月28日
Yamada K., Takemura, K., Kuwae, M., Ikehara, K. and Yamamoto, M.	Characteristic of event deposits using grain composition around the volcanic front in Beppu Bay, Kyushu, southwest Japan.	INQUA XIX, Nagoya, 2015	平成27年7 月29日
Takemura, K., Haraguchi, T., Yamada, K. and Yoshinaga, Y	Paleoseismological analysis on the basis of precise sea bottom topography and sonic prospecting along the normal fault in the Beppu - Haneyama Fault Zone in Kyushu, Japan.	American Geophysical Union (San Francisco)	平成27年12 月15日
Yamada, K., Takemura, K Kuwae, M., Ikehara, K., Yamamoto M.	Turbidite records induced by earthquakes in Beppu Bay, southwest Japan.	American Geophysical Union (San Francisco)	平成27年12 月15日
中西利典・竹村 恵二・松山尚 典・齋藤武士・ 柴田康行・香月 興太	別府市浜脇地区のボーリングコ ア試料から認定した朝見川断層 の完新世における活動	地形, 36 (3),159-171.	平成27年7 月24日
竹村恵二・別府 一万年山断層 帯重点観測研 究グループ	別府一万年山断層帯（大分平野一 由布院断層帯東部）における重点 的な調査観測. 平成27年度調査	地球惑星科学連合大会 （幕張）	平成28年5 月23日
Yamada, K., Takemura, K.,	Revised ages of Late Holocene tephras in Beppu Bay, central	Quaternary International,	平成29年1 月（受理）

Kuwae, M., Yamamoto, M. Danbara, T.	Kyushu, southwest Japan.		
---	--------------------------	--	--

(b) 特許出願, ソフトウェア開発, 仕様・標準等の策定

1) 特許出願

なし

2) ソフトウェア開発

なし

3) 仕様・標準等の策定

なし

(2) 断層帯の三次元的形状・断層帯周辺の地殻構造解明のための調査観測

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
Matsumoto S., T. Ohkura, M. Miyazaki, H. Shimizu, Y. Abe, H. Inoue, M. Nakamoto, S. Yoshikawa and Y. Yamashita	Spatial heterogeneities of deviatoric stress in Kyushu, Japan, inferred from the focal mechanism and their implication for seismic activity	IUGG 26th General Assembly	平成27年6月29日
志藤あずさ・松本聡・大倉敬宏	九州地方の散乱減衰と内部減衰	地球惑星科学連合大会 (幕張)	平成27年5月26日
松本聡・大倉敬宏・宮崎真大・清水洋・安部祐希・井上寛之・中元真美・吉川慎・山下裕亮	発震機構解から推定した九州内陸の応力場 (2)	地球惑星科学連合大会 (幕張)	平成27年5月28日
相澤広記・上嶋誠・高村直也・宇津木充・井上寛之・塩谷太郎・内田和也・塚島祐子・若林	地電位差計を用いた大分県中南部の広帯域MT観測	地球惑星科学連合大会 (幕張)	平成27年5月26日

<p>翌馬・藤田詩織・松島健・小山崇夫・神田径・吉村令慧・山崎健一・小松信太郎・志藤あずさ</p> <p>神菌めぐみ・松本聡・中元真美・宮崎真大</p> <p>志藤あずさ・松本聡・大倉敬宏</p>	<p>別府一万年山断層帯下の不均質構造に関する研究</p> <p>九州地方における地殻の内部減衰と散乱減衰2</p>	<p>地球惑星科学連合大会(幕張)</p> <p>日本地震学会2015年度秋季大会</p>	<p>平成27年5月27日</p> <p>平成27年10月28日</p>
<p>Matsumoto, S. S. Nakao, T. Ohkura, M. Miyazaki, H. Shimizu, Y. Abe, H. Inoue, and M. Nakamoto</p> <p>楠本成寿</p>	<p>Spatial Heterogeneities in Tectonic Stress in Kyushu, Japan and Their Relation to a Major Shear Zone</p> <p>重力勾配テンソルの固有ベクトルを用いた断層あるいは構造境界の傾斜角の推定,</p>	<p>Earth, Planets and Space</p> <p>物理探査, 68, 277-287.</p>	<p>平成27年10月23日</p> <p>平成27年10月31日</p>
<p>神菌めぐみ・松本聡・中元真美・宮崎真大</p> <p>相澤広記・小山崇夫・志藤あずさ・若林翌馬・宮崎真大・内田和也・塚島祐子・塚本果織</p> <p>高島奏・近藤健太郎・河本洋輝・藤田詩織・緒方美季・山本有人・上嶋誠</p> <p>志藤あずさ・松</p>	<p>別府一万年山断層帯下の不均質構造に関する研究2</p> <p>別府一万年山断層帯の比抵抗構造</p> <p>九州における地殻内の地震波減</p>	<p>地球惑星科学連合大会(幕張)</p> <p>地球惑星科学連合大会(幕張)</p> <p>地球惑星科学連合大会</p>	<p>平成28年5月22日</p> <p>平成28年5月23日</p> <p>平成28年5</p>

<p>本聡・大倉敬宏 相澤広記・麻植 久史・小池克 明・高倉伸一・ 松島喜雄・畑 真紀・吉永徹・ 橋本武志・宇津 木充・井上寛 之・塩谷太郎・ 上嶋誠・小山崇 夫・神田径・内 田和也・塚島祐 子・志藤あず さ・藤田詩織・ 若林翌馬・塚本 果織・松島健・ 吉村令慧・山崎 健一・小松信太 郎・田村慎・</p>	<p>衰と地震発生層 2016年熊本—九州中部地震活動 領域の電気比抵抗構造</p>	<p>(幕張) 地球惑星科学連合大会 (幕張)</p>	<p>月22日 平成28年5 月25日</p>
<p>2016年熊本地 震合同地震観 測グループ</p>	<p>Seismicity of the 2016 Kumamoto earthquakes controlled by resistivity structure</p>	<p>地球電磁気・地球惑星 圏学会(福岡,九州大 学伊都キャンパス)</p>	<p>平成28年11 月23日</p>
<p>相澤 広記 Aizawa K, et al. (著者 32 名)</p>	<p>Seismicity controlled by resistivity structure: the 2016 Kumamoto earthquakes, Kyushu Island, Japan</p>	<p>Earth Planets Space, 69:4</p>	<p>平成29年1 月3日</p>

(b) 特許出願, ソフトウェア開発, 仕様・標準等の策定

1) 特許出願

なし

2) ソフトウェア開発

なし

3) 仕様・標準等の策定

なし

(3) 断層帯周辺における強震動予測の高度化のための研究

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
林田拓己・吉見雅行	地震波干渉法に基づく別府湾周辺の深部地盤構造モデルの検討	日本地震学会秋季大会	平成 26 年 11 月 26 日
吉見雅行・林田拓己・徳丸哲義・杉山長志	別府湾周辺域(大分平野および別府扇状地)における微動アレイ探査	地球惑星科学連合大会 (幕張)	平成 27 年 5 月 25 日
林田拓己・吉見雅行・徳丸哲義・杉山長志	地震波干渉法による別府湾および周辺地域の表面波群速度の推定—広帯域稠密地震観測記録に基づく検討	地球惑星科学連合大会 (幕張)	平成 27 年 5 月 25 日
林田拓己・吉見雅行	別府湾周辺地域の広帯域稠密地震観測記録を用いた表面波群速度および位相速度の推定	地震学会秋季大会(神戸)	平成 27 年 10 月 26 日
吉見雅行・林田拓己・松島信一・川瀬博・竹中博士・山田伸之・徳丸哲義・杉山長志	大分平野における稠密小半径アレイ微動探査	地震学会秋季大会(神戸)	平成 27 年 10 月 26 日
吉見雅行・山田雅行	大分県の震度計データを用いた H/V, R/V スペクトルの算定と既往速度構造モデルの検討	日本地球惑星科学連合 2016 年大会	平成 28 年 5 月 24 日
林田拓己・吉見雅行	阿蘇山の長周期火山性微動記録を用いた Rayleigh 波位相速度の推定—別府湾周辺地域—	日本地球惑星科学連合 2016 年大会	平成 28 年 5 月 24 日
奥仲達也・小松正直・竹中博士・吉見雅行・中村武史・岡元太郎	2015 年大分県南部地震(Mj5.7)における大分県周辺の長周期地震動シミュレーションと地下構造モデルの検討	日本地球惑星科学連合 2016 年大会	平成 28 年 5 月 24 日
Yoshimi, M., Hayashida, T., Matsushima, S., Kawase, H., Takenaka,	MICROTREMOR SURVEYS IN BEPPU BAY SEDIMENTARY BASIN, JAPAN, FOR BETTER ESTIMATION OF THE STRONG MOTION	5th IASPEI / IAEE International Symposium: Effects of Surface Geology on Seismic Motion	平成 28 年 8 月 16 日

H., Yamada, N., Sugiyama, T. and Tokumaru, T. 吉見雅行・杉山 長志・徳丸哲 義・林田 拓 己・松島信一・ 川瀬博 ・竹中 博士 ・山田伸 之 三宅弘恵・吉見 雅行・安藤亮 輔・竹村恵二 Yoshimi, M. and Hayashida, T.	小半径微動アレイ探査による大 分平野の浅部速度構造 九州の応力降下量から考察する 別府一万年山断層帯の震源モデ ル化 Velocity Structure Survey in Beppu Bay Basin, Japan	日本地震工学会大会 2016 地震学会2016年度秋季 大会 16th World Conference on Earthquake Engineering	平成28年9 月26日 平成28年10 月6日 平成29年1 月9日
---	--	--	---

(b) 特許出願, ソフトウェア開発, 仕様・標準等の策定

1) 特許出願

なし

2) ソフトウェア開発

なし

3) 仕様・標準等の策定

なし